

宇都宮大学陽東女子学生寄宿舎（仮称）に係るトータルコーディネート業務業者選定基準

「宇都宮大学陽東女子学生寄宿舎（仮称）に係るトータルコーディネート業務」企画提案の最優秀提案者の選定は、以下に掲げる方法による。

I 最優秀提案者の選定方法

提案された企画について審査を行い、各評価項目の得点合計が最も高い者を最優秀提案者に決定する。

II 審査方法

企画提案書に基づき、宇都宮大学陽東女子学生寄宿舎（仮称）に係るトータルコーディネート業務業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において書類選考及びプレゼンテーションを実施する。また、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料の提出を求めることがある。

III 評価方法

評価は下記の各項目について定められた点数の範囲内で得点を与え、選定委員会の各委員が各々評価した結果の合計得点を当該提案者の得点とする。

IV 評価項目

1 提案内容に関する評価

- ① 業務の趣旨・内容への理解度が高く、提案に意欲的であること。
- ② 宇都宮大学陽東女子学生寄宿舎（仮称）に係るトータルコーディネート業務企画提案仕様書（以下「仕様書」という。）の「II 委託業務概要」にある内容についての企画提案内容が具体的で且つ有効であり、提案内容においても優れていること。
- ③ 実施計画が現実的であり妥当な経費が示されていること。

2 事業実施主体に関する評価

- ① 本業務を適切に遂行できる組織体制を有するとともに、本学からの質問などに対応できる体制を有していること。
- ② 本業務と同様、同規模の業務実績を有していること。

3 ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価

ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有していること。

V 得点配分

評価項目 1…合計 90 点

評価項目 2…合計 10 点

評価項目 3…合計 5 点

※ 企画提案書で、本学が要求する仕様書上での要件を明らかに満たしていないと判断される場合は、書類審査において不合格とし選定の対象としない場合がある。

※ ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価については、以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。なお、内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を受けている外国法人については、相当する各認定等に準じて評価する。

○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定）等

- ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点
- ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点
- ・認定段階3＝3点
- ・プラチナえるぼし＝5点
- ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ）＝0.5点

○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）

- ・旧くるみん認定＝1点
- ・新くるみん認定＝1.5点
- ・プラチナくるみん認定＝2点

○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定

- ・ユースエール認定＝2点

○上記に該当する認定等を有しない＝0点